令和７年度
宗谷管内

授業改革に向けた「⑤つのポイント」

全ての児童生徒が学習指導要領で示された資質・能力を身に付けることができるよう、本ポイントを参考に、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改革を進めましょう。

❶　育成を目指す資質・能力を踏まえた課題を提示する。

◆学習する児童生徒が「何ができるようになるのか」という観点から、育成すべき資質・能力を整理するとともに、児童生徒の学習に対する課題意識が高まるような課題を提示します。

❷　課題を見いだして解決策を考えたり、自らの考えを形成したりする活動を行う。

◆既習内容、生活経験などを手掛かりに考えたり、情報を精査して考えを形成したりできるようにします。

❸　自らの考えを広げたり、深めたりする活動を行う。

◆筋道を立てて考え、対話や記述などの表現する活動によって自分の考えを広げたり深めたりする場面を設定します。

❹　一人一人の学習状況を見取り、個に応じた指導を行う。

◆事前に想定していた個に応じた支援策を講じたり、１人１台端末を効果的に活用したりするなどし、育成を目指す資質・能力が全ての児童生徒に確実に身に付くようにします。

❺　学習のまとめと学習したことを振り返る活動を行う。

◆学習内容の理解や学習したことの意義や価値などが実感できるようにし、次の学びにつなげる「振り返り」をします。

宗谷管内学力保障会議　宗谷授業改革推進会議